

社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2011.3
211

「働く意味を考える」

『信念が未来をひらく』伊藤幸男著 稲盛和夫氏の経営哲学に学ぶ…というサブタイトルのついている本を読ませていただいた中での一節を紹介します。

「天職」とは出会うものではなく、自らつくり出すものです。

『働く』ということは、試練を克服し運命を好転させてくれる、まさに『万病に効く薬』なのだということ」

「人間は、自ら心を高めるために働く、働くことにはそれを成し遂げるだけの大きな力があるのです。」

『働くことが、人をつくる』すなわち日々の仕事にしっかりと励むことにより、自己を確立し、人間的な完成に近づいていく。」

「自らが変われば運命も変えられる。そう思えば、とことん努力してみるのもいい。」

(松井秀喜)

苦しい状況を乗り越えるためには心を磨かなければならなかったでしょう。逆に言えば、心を磨いたからこそ苦しい状況を乗り越え、一流の域に達することができたということでしょう。

精一杯仕事に取り組んでいる場合にはやはり心が磨かれる。心を磨かなければ仕事は進まない。

まさしくイナテックの企業理念(確かな技術と磨かれた心で社会に貢献)です。4/1には2011年度の新入社員が11名入社されます。「働く意味」の少しでも参考になれば幸いです。

“共生”に感謝の心

(私が参加しているNPO法人で塾長として参加した時の中学生諸君への思いを述べたものです。)

トヨタ白川郷自然学校はいかがでしたか。この『西尾市中学生リーダー養成塾』に参加した諸君が将来「リーダーとしてふさわしい人になっていただきたい」という思いの企画です。

皆さんはこの合宿で「雪のすこさ」「大きな自然」「おいしい食事」「同じ中学生仲間」それぞれ全てが在って自分が生きているのだ、生かさせていただいているという『感謝の心』が大切だということに気づきましたか。人は生まれてこの方、誰の世話にもならず生きてきた者など一人としていません。誰かに助けられ、支えられ、励まされ、教えられて生きております。

自分が今日あるのも周りの人たちのお蔭であるということです。そして感謝すべきなのは人間に対してだけではないということです。白川郷での体験でわかったことは、太

陽・雪・大地・空気・水・植物・動物：すべてが自分を生かしてくれています。何とありがたいことでしょうか。そのことを思うと『謙虚』にならねばならないと気づかされます。

感謝の思いが強ければ強いほど人は謙虚になるものです。ありがたいという気持ちが強くなれば自然に恩返しがしたくなるものです。それがリーダーへの第一歩です。

イナテック中国進出決定

2月14日に浙江省・平湖市経済開発区との「調印式」が無事完了しました。その時の平湖市副市長、石氏に誓った挨拶文です。

「再開発区の方々の御協力のお蔭でこの平湖市に進出することが可能になり大変ありがとうございます。これから我々イナテックと岡谷鋼機さん、上海岡谷さん連合のスタートです。

今後はイナテックチャイナ 甲文名 稲垣汽車 配件(平湖)有限公司」を発展させるにはこの平湖の地に骨を埋める覚悟で努力いたします。

平湖市民の方々に社員として参加していただき、仕事を通じて「自分自身を磨き、人間性を向上させ幸せになつていただく」ことがイナテックの平湖の皆さんへの社会貢献です。

今後、平湖市発展のために努力しますので皆さんの御協力をお願いいたします。

本日はありがとうございます。」